

部活動活動報告

卓球部

部長としての一年

私は今年度、卓球部の部長になりました。

私は高校に入ってから卓球を始めました。進級してからは後輩には高校に入る前から卓球をやっていた人もおり、自分より強い人ばかりで、そこまで強くない自分が部長をやっているのかと迷ったりしましたが、やってみようと思えば部長になりました。

部長になってからしばらくは、部長になったという実感がありませんでしたが、後輩に部長と呼ばれるようになって、自分が部長になったという実感が湧きました。部長になってから、ポスターの作成など、去年はやっていなかったことなどをやりました。ポスターの制作などは上手くいったと思っています。ですが、私はリーダーをやるのがなかったため、どうすればいいかわからない事が多く、部員や先生に迷

公開では、沢山の方々にこの作品を見ていただくことができ、お褒めの言葉もいただくことができました。

来年度もたくさん活動する予定でいます。部員も募集してきますので、興味のある方は是非見学にいらしてください。

軟式野球部

一年間を振り返って

僕は、今年も一年間野球部の副キャプテンを務めました。一年間を振り返ってみて思うのは、成長の一年だったと思います。僕は今年二回の大怪我をしました。全国大会前にまづ足の怪我をし、全国は出れず、北信越大会もあまり全力で戦うことが出来なく悔しかったです。しかし、気付けたこともありました。今まで怪我は毎年のようにしてきてたけど、特別苦しんだ訳でもなかったのに、今回はとても今も苦しみました。でも同時に怪我したことにより、今までよりも野球に対する意識や生活を見直すことができ、人として成長出来てからは野球の調子も上がったので、来年はもっと成長したいです。

惑をかけてしまいました。部員や先生の協力のおかげでなんとか最後までやり切ることができました。これからの成長を願っています。

三年間ありがとうございました。

書道部

書道部の活動

書道部は、年間を通して様々な活動を行ってきました。毎年好評の七夕企画をはじめ、文化祭、県書道展、高等学校書道展・島立地区芸術文化祭等に向けた、大小様々な作品を作成しました。今年の大作は、校歌の作品を制作し、その一節「魂の地平」を中心テーマに、本校の精神を力強く表現しました。みんなで意見を出し合い、考え、練習して、満足のいく作品になりました。その中で、協力する楽しさや作り上げる過程の一つ一つの作業の大切さを知ることができました。文化祭の一般

写真部

頑張ったことと気づき

フォトコンテストに向けて、部員全員で写真に挑戦しました。光や構図を工夫しながら撮影し、先生から「こういう写真も面白いよ。」とアドバイスを受けました。部員が増えたのでグループに分かれて活動し、一人一人の撮った写真を見て選びました。上手に撮れない日もありましたが、自分が納得するまで撮り直したり、少し視点を変えて面白い写真を撮ったりして挑戦を続けました。仲間と活動をして気づくことも多く、楽しく活動しています。これからも仲間と楽しく、そして、自分が納得できる写真を撮りたいです。

美術部

一年を振り返って

今年一年を振り返ると、美術部は問題にぶつかってもお互いに協力して壁を乗り越えて、絆を確かめた一年だったと思います。特に思い出深いのが文化祭での展示準備の時です。文化祭当日一週間前、各々のクラスで準備があり、美術

に出ず作品が終わらずにいました。部員の気持的にも限界に近い状況でしたが、このままではだめだと思い、お互い協力しあい最後まで頑張ろうと決めました。色々な人に手伝ってもらい、良い展示になりました。この文化祭の準備期間は、美術部の絆が深まった、良い機会となりました。

ダンス部

桜花爛漫

今年度、ダンス部は部員が増えました。嬉しい気持ちがある一方で、すれ違いや部員の増減で考える事も多かったと思います。文化祭を目標に動いているのに上手くいかない事があり、正直に言ってしまうと辞めてやろうと思うこともありましたが、でも、私にとっては最後の文化祭、後輩にとっては楽しみな文化祭だと思ったので、文化祭まではやり切る事にしました。後輩達には色々大変な思いをさせてしまっただけに申し訳ないなと思いつつ、私に付いて来てくれて感謝しています。来年度は見に来るから自分達が楽しいと思えるダンスをやり続けてほしいなと思います。

ラワーや押し花の葉を作り、生花と一緒に販売する、フラワーショップを開きました。みんなで協力しながら、花の魅力を伝えることができました。部長として至らぬ点があったと思いますが、その度に、部員の皆さんや先生に助けていただきました。ほんとうにありがとうございました。

バレーボール部

挑戦と成長の一年

今年一年間、個々の課題を無くすことを目標にして、日頃の部活では、基礎の部分を中心に練習しました。その結果、女子、男子ともに全国大会に出場することが出来ました。

全国大会では、優勝することは出来なかったものの、大会を通してチームの仲が深まりました。

それにより全国大会が終わってからの練習は、北信越大会優勝に向けてチームで一生懸命練習しました。

その結果、北信越大会は、女子、男子ともに優勝することが出来ました。

来年も仲良く頑張っていって欲しいです。

弓道部

弓道部

今年も、弓道部は週二回活動しています。私は一年生なので、的に当たることはありませんでしたが、的に近くまで矢を飛ばせることが増えていきました。私は高校に入ってから弓道を始めた初心者ですが、一年足らずでここまで上達できたのは、ひとえに先生方や先輩方が、優しく、そして細かくていねいに指導してくださったおかげです。

来年も、さらなる上達を目指して、練習を続けていきたいと思っています。

園芸部

園芸部の一年を振り返って

園芸部は、花の水やり、中庭の鯉への餌やりに加え、鉢植えした花を昇降口や自習室に飾る装飾、折り紙などを使った季節の校内装飾などに取り組みました。今年度からは活動日が週に一回に増え、部員も自主的に、楽しく参加してくれてとても嬉しかったです。文化祭では、自分たちで、ドライフ

音楽部

一年の振り返り

音楽部の部長として過ごした一年間は、音楽をやることの楽しさと難しさを実感する一年でした。新入生の練習しやすい環境づくりや、日程の調整など思い通りにいかない場面も多く、悩むこともありましたが、先輩や仲間の支えもあり少しずつ成長することができました。部員同士でぶつかるところもありましたが、それも部活全体の成長につながったと思います。本番でステージに立った瞬間の感動は忘れることができません。これからも技術を磨き、部をより良い方向へ導けるようにさらに努力をしていきたいです。

サッカー部

サッカー部

昨年は、部員のいないクラブでしたが、今年は六名の部員が入部しました。活動内容は、火曜と金曜の放課後を主に、西グラウンドで、持参したボールでのシュート練習と、二チームに分かれて対戦するくらいでしたが、兼部している部員や

地域のチームに所属している人もいるため、皆が無理せず、自由な参加スタイルで活動しました。特に、運動部の総体や新人戦の前は、他の部活に専念し、他の部で全国大会や北信越大会を目指しました。というわけで、体力作りというか、楽しむには、ちょうど良い部活です。十一名以上というか、人数はいないので大会参加もなく、費用もかからずグッドです。

バドミントン部

初めての経験

私は、先生方に勧められて部長になりました。初めて上に立つ立場で不安もありましたが、部員の協力を得て多くのことを乗り越えることができました。今年は全国大会に出場できたことが特に印象に残っています。全国大会では思うような結果が出ず、悔しい思いもしましたが、その後の北信越大会では練習の成果を発揮し、団体戦で優勝することができました。個人戦では三回戦まで勝ち進みましたが、課題も感じました。この一年を通して、競技の力だけでなく、人との協力や責任感の大切さを学び、大きく成長できたと感じています。来年もみんなで頑張っていけます。

漫画イラスト研究部

一つの世界

今年度の漫画イラスト研究部では、部員全員でイラストについて、自身の使用しているソフトの使い方や動画の視聴などを行いました。また、くれき野祭の企画で来場者の方も一緒にできる黒板アートをしました。部員のみならず一つの作品を創ったことがなかったので、初めは大丈夫かな？間に合うかななど思っていました。当日たぐさんの花が描かれた黒板を見てみんな本当おつかれさまっと思えました。

そしてなんと文化祭が終了後、新入部員が三名も増え、本当にうれしい限りです。私は今年度卒業しますが、来年度の部長さんには、部員のみならずが学べて楽しい部活にしていてもらえたら嬉しいです。

コーラス同好会

一年間を振り返って

昨年に作られたコーラス同好会の今年のスタートは二人だけでした。新たに一名を迎え、三人という少ない部員数で活動をした一年間でした。発声練習やハーモニー作りに苦戦しながらも、アドバイスをし合ったりとお互いに支え合い、少しずつ声にまとまりが生まれてきました。文化祭などでの発表の際は緊張もありましたが、それ以上に歌い終わったときの達成感は、今でも忘れられない良い思い出です。日々の練習を通して、歌う楽しさと仲間との大切さを改めて感じる一年になりました。一年間ありがとうございました！

文芸同好会

私にとっての部活動

文芸同好会は、毎週二〜三日間の活動で、手芸作品を作っています。今年のくれき野祭では、自分の好きなものである、ぬいぐるみを製作して展示をしました。

中学生の頃から、かわいい小物が大好きだったので、大井

先生のご指導の元、カワウソやペンギンのぬいぐるみを飾ることができました。一つ一つに心を込めて作っている時間は、大切な思い出です。

好きなものを形にしていける部活動は、私にとっては有意義に過ごせる時間です。これからも、作品製作を通して得られるものを、大事にしていきたいです。

ソフトテニス同好会

来年度への課題

ソフトテニス同好会は、部員四名で週に一度だけ練習を行っています。部員が少ないということだけあって、自由でゆるく、そして楽しく練習が出来る部活だと思えます。同好会から正式な部活動に昇格するのに必要な人数はあと一名です。「気楽に部活がしたい」という方は、ぜひ入部していただきたいです。

しかし、実は現在使えるコートが一つしかありません。なので、来年度部員が増えることに期待し、コートをさらに獲得すべく、私たちはこれからコート整備に勤しみたいと思います。是非、より広くなったテニスコートへ見学に来てみて下さい。

演劇同好会

「演劇をしたい。」

「演劇をしたい。」そんな単純な思いをきっかけに演劇同好会を結成してから、気がつけば一年半以上が経過しました。今年の活動は、昨年も行った定期公演に加え、生徒会方イダンス、部活動発足会、前夜祭と全校生徒の皆さんの前で演じる機会にも多く参加できたと思います。また、くれきの祭一般公開では、私たちの予想を上回る数のお客さんが来て下さり、大盛況で終えることができました。

部員の皆、一緒に同好会を作り上げてくれて本当にありがとうございます。来年も、自分たちが楽しむ気持ちを一番大切に、演劇同好会の活動が続いていくことを願っています。